



学校だより

第425号
横浜市立みだけ台中学校
令和4年4月28日

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

学校教育目標：めざします！生き生きと楽しく笑顔あふれる学舎（まなびや）を！！

梨の花

校長 小林 誠

桜の花もあらかた咲き終えた4月中旬、鶴見川沿いの梨園では一斉に梨の白い花が咲きました。ある朝、通勤で鉄町を通ると、色とりどりのネットの向こうに、梨の白い花が満開に咲いているのに気がつきました。毎年咲いていたはずなのに、今、初めて見たような感覚に陥りました。振り返ってみるとこの時期、一昨年は入学式の後には休校が続き、昨年は宿泊行事の延期の検討・決定の真っ最中と、周りを見る余裕もなかったことにと思い至りました。それほど、今年の梨の花は目に鮮やかに映りました。桜の花ほどは長くはないものの、新緑の中に白く咲く花々にはほんとうに春の訪れが感じられ、目を楽しませてくれました。

今年の春はコロナ禍もひと段落し、緊急事態宣言はおろか、まん延防止等重点措置も解除されたゴールデンウィークを3年ぶりに迎えることができました。先日は、各学年の校外学習の説明会や教育課程説明会、部活動説明会も体育館で実施することができました。少しずつですが、日常が戻ってきつつあると実感として感じられる今日この頃です。

新学年を迎え、ひと月がたとうとしています。生徒たちは今、新しいクラスで意欲的に過ごしています。先日の生徒朝会では、委嘱状交付式を行いました。生徒会本部役員や委員長には校長



から直接、各クラスの委員にはその後担任から、それぞれ委嘱状を手渡しました。各自の役職への意欲と責任を感じてもらい、学校の代表として行動する意識を育もうという新しい取り組みです。今後の活躍を期待しています。

5月には修学旅行や自然教室が、そして6月にはPAAが予定されています。ここ2年は春に実施できず延期になっていましたが、今年は予定通りの活動ができそうです。また、5月28日には、体育祭も予定されています。

すべてが今まで通りに戻るわけではありませんが、その時その時の状況に合わせて、ポストコロナの学校教育を着実に進めていこうと、職員一同取り組んでまいります。そのためにも、校内では感染防止対策に変わらず取り組んでまいります。ご家庭におかれましても、たいへんですが朝の健康観察へのご協力を、引き続きお願いいたします。

子どもたちの成長は、地域の未来につながります。「地域とともにある学校」として、本校生徒のより良い成長のために、保護者や地域の方々からのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



登竜門 ～ おやじの会 のご協力により 五月人形と鯉のぼりが飾られました。

鯉のぼりのは中国の古いお話に由来があります。黄河の上流に流れの速い滝（龍門）があって、ここを登った鯉が竜となって天を舞ったという話です。江戸の庶民が子どもの成長を祈って飾るようになったそうです。

子どもたちには正門にある竹のようにまっすぐに育ってほしいと思います。